

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成26年7月24日(2014.7.24)

【公開番号】特開2013-91012(P2013-91012A)

【公開日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【年通号数】公開・登録公報2013-024

【出願番号】特願2011-233253(P2011-233253)

【国際特許分類】

B 01 F 9/02 (2006.01)

G 03 G 15/00 (2006.01)

B 01 J 19/00 (2006.01)

【F I】

B 01 F 9/02 D

G 03 G 15/00 5 5 0

B 01 J 19/00 N

【手続補正書】

【提出日】平成26年6月6日(2014.6.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 5】

上昇した粉体PAのうち表層部の粉体が内周面110iの最下部に滑るように移動するとともに、残りの下層部の粉体PAがさらに上昇する。その後、反応容器100がさらに回転することにより、内周面110iと下層部の粉体PAとの間に発生する摩擦力および板部材113の表面と下層部の粉体PAとの間に発生する摩擦力が当該粉体PAに作用する重力よりも小さくなる。これにより、上昇した下層部の粉体PAが内周面110iの最下部に滑るようにまたは落下するように移動する。その結果、表層部の粉体PAと下層部の粉体PAとが入れ替わる。